



“ジュネーブから今を見る” 今日のヘッドライン

中東

2017年6月6日

カタール、国交断絶の背景と影響を探る

サウジを中心とする6カ国とカタールに対立の根はあるものの、経済的関係もあり、国交断絶に唐突感があります。株式市場の反応を見ると、カタールは下落していますが、他の国々の市場は相対的に落ち着きも見られます。

カタール：サウジ主導で中東などの6カ国がカタールと断交

サウジアラビア(サウジ)とアラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、エジプト、イエメン、モルディブ(インド洋の島国)の6カ国は2017年6月、カタールとの国交断絶を発表しました。カタールの外交団や国民は各国から期限内の国外退去を求められているほか、航空機の運航も中止されています。カタールの首都ドーハでは、突然の発表に市民が動揺する姿も報道され、商品買い占めや、銀行から預金を引き出すなどの対応が見られます。

どこに注目すべきか：

国交断絶、イスラム原理主義、イラン

サウジを中心とする6カ国とカタールに、対立の根はあるものの、経済などで関係を保ってきた面もあるため、国交断絶に唐突感があります。株式市場の反応を見ると、カタールは下落していますが(図表1参照)、他の中東の国々の市場は相対的に落ち着きが見られます。

まず、そもそもサウジを中心とする国々とカタールが対立する要因を振り返ります。1つ目は、中東地域の政策についての意見の衝突です。カタールはハマス(パレスチナ自治区を実効支配)やエジプトのムスリム同胞団(イスラム原理主義組織ハマスの設立に関与)などを支援、またシリアなどの過激派組織との関係も一部で維持していると言われ、サウジなどがカタールとの関係に難色を示してきました。

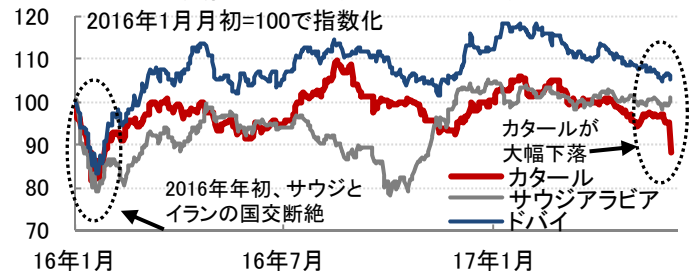
2つ目は2016年年初に国交断絶したサウジとイランの対立姿勢が遠因で、サウジは友好国にイラン包囲網を期待していますが、カタールはイラン寄りで、外交を通じた問題解決を支持しています。

次に、日頃中東の情報に接する機会が少なく、突然とも思えた国交断絶のきっかけ(短期要因)に注目すると、1つ目は先月、カタールのタミム・ビン・ハマド・アール・サーニ首長がイランやハマスを支持する旨の発言をしたと国営通信が報じたこと(カタール政府はテロ支援を否定)が関係悪化の原因と

見られます。2つ目は、単なる偶然なのかも知れませんが、先月にはトランプ大統領が最初の外遊地としてサウジを訪問し協調姿勢を示したことも、サウジやその同盟国とカタールとの関係に影響を及ぼした可能性が考えられます。株式市場の反応を見ると国交断絶されたカタールは大幅に下落していますが、他の国は比較的落ち着いています。昨年のサウジとイランの国交断絶の時と反応が異なり、直接的な影響は小規模なローカル市場にとどまることも想定されます。一方、原油については、中東で緊張が高まると価格上昇という公式が当てはまらない展開で、むしろ下落しました(図表2参照)。原油価格は産油国間の減産合意で価格が維持されてきた面もあるためですが、今後は不透明で、政治的緊張が高まれば原油価格の変動が高まる可能性も考えられます。

図表1：中東の主な株式市場の推移

(日次、期間：2016年1月3日～2017年6月5日)



※カタール：カタールQE指数、サウジアラビア：サウジアラビアタダウル全株指数、ドバイ：ドバイ金融市場総合指数

図表2：WTI原油先物価格の推移

(日次、期間：2016年1月4日～2017年6月6日(日本時間正午))



※WTI原油先物：ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される原油先物(軽質スイート原油先物)価格

出所：ブルームバーグのデータを使用してピクテ投信投資顧問作成



ピクテ投信投資顧問株式会社

●当資料はピクテ投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、特定の商品の勧誘や売買の推奨等を目的としたものではなく、また特定の銘柄および市場の推奨やその価格動向を示唆するものでもありません。●運用による損益は、すべて投資者の皆さまに帰属します。●当資料に記載された過去の実績は、将来の成果等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性、使用目的への適合性を保証するものではありません。●当資料中に示された情報等は、作成日現在のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。●投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。●投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の対象ではありません。●登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。●当資料に掲載されているいかなる情報も、法務、会計、税務、経営、投資その他に係る助言を構成するものではありません。